

- ◆企画名 KU サポーターズ夏期自主研修合宿  
 日 程 2016年9月13日(火)～9月14日(水)  
 場 所 関西大学 飛鳥文化研究所・植田記念館  
 参加者数 13名(ピア・サポータ8名、研修生1名、学生支援室TA1名、職員3名)  
 目 的

今後の企画・役職をどうするかなど、秋学期からの活動の内容・方針について、メンバー全員で話し合うことで、お互いの考えを知り、理解を深め、協調性を高めることを目的とする。また、ほっこり相談室を始めとした KU サポーターズの活動の質を高めるため、ワークやスキルアップトレーニングを通して各メンバーの技術向上を図る。

#### 内 容

##### 【ミーティング】

春学期の反省と今後の方針について話し合った。

##### 【ワーク】

###### ①ペーパータワーワーク

チームで協力して 30 枚の A4 用紙をできるだけ高く積み上げるワークを行った。

###### ②最後のカード当てゲーム

それぞれに配られたカードの情報を口頭だけで交換し、カードの法則を見つけ、公開されていない残りの 1 枚に書かれている内容を当てるゲームを行った。

###### ③コンセンサスゲーム

無人島と砂漠からの生還をテーマに、各チームで話し合った。

##### 【スキルアップトレーニング】

###### ①書類の書き方

注意点等を確認したうえで、実際に書類作成を行った。

###### ②ケース検討

相談場面を設定し、対応方法を検討した。

#### 効 果

普段とは異なった環境で話し合いを行ったことで、メンバー間の理解や協調性が高まった。また、ワークやトレーニングを通して技術の向上も実感できた。

#### 改 善 点

##### 【ミーティング】

- ・一人一回は発言するというルールを設け、それを意識しながら参加する。
- ・事前に議題の周知を行う。

##### 【ワーク】

- ・各ゲームの目的等をしっかり共有する。

##### 【スキルアップトレーニング】

- ・準備不足で進行がもたついたため、リハーサルを行うようにする。

#### 感 想

今回の合宿は非常に有意義であった。合宿を通じて、KU サポーターズのメンバー間で理解を深め、協調性を高めることができた。そして、メンバーそれぞれが大きな学びを得ることができた。この経験を活かし、今後の活動をより良いものに必ず変えてみせる。また、今回の合宿に参加できなかったメンバーもいたため、そのメンバー達にこの合宿の学びをしっかり伝えたいと思う。